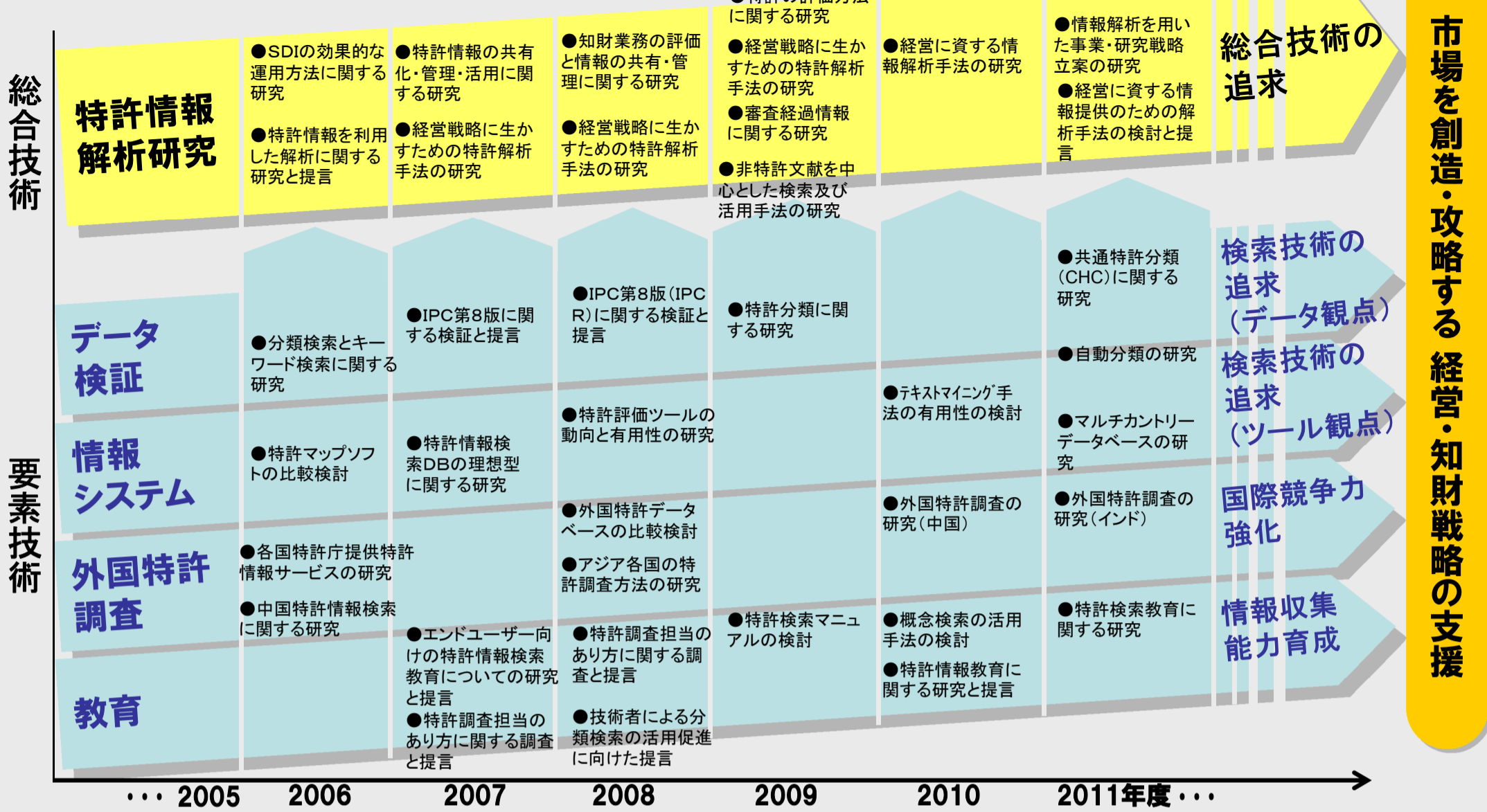


委員会活動の方向性



個々の**検索要素技術**を追求し、その**総合技術**として「**情報解析研究**」を追求

対外的活動

	JIPA内	国内	海外
活動内容	<ul style="list-style-type: none"> ・建設部会とのコラボ企画 JIPA初の試み 経営戦略に生かすための特許解析手法の研究会(全5回 参加者20人) 	<ul style="list-style-type: none"> ・関係機関・団体とのコラボレーションと意見交換 特許庁、INPIT、JST、JAPIO、他ユーザー団体 組織枠を超えた相互活性化と協力体制の構築 	<ul style="list-style-type: none"> ・三極ユーザー会議出席(フランス) 共通特許分類のあるべき姿の提言 ・インド特許庁調査団派遣 国際的な現地現場での情報収集活動

委員会枠を超えた情報発信や協力関係構築で委員のモチベーション向上やシナジー効果を狙う

委員会内独自イベント

夏期セミナー (毎年8月開催)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 普段のWG活動枠を超えたオフサイトミーティング ・ 全委員からのノウハウの提供と情報共有 ・ 強力な人脈ネットワークの構築 	別資料を是非ご覧下さい
--------------------	---	--------------------

通常活動

- ・ 小委員会(1回/月*)：課題研究
- ・ 全体委員会(3回/年)：成果報告等
- ・ 研究成果：知財管理誌、CD-ROM

今年度WGテーマ

- 1-1 情報解析を用いた事業・研究戦略立案の研究
- 1-2 インド特許調査手法の研究
- 2-1 自動分類の研究
- 2-2 マルチカントリーDBの研究
- 2-3 共通特許分類(CHC)に関する研究
- 3-1 特許検索の教育に関する研究
- 3-2 経営に資する情報提供の為の解析手法の検討と提言

* 小委員会/WG会場は、所属委員企業の会議室
一部のWGは関西地区委員を中心に構成。